

第61回

伊丹市展

洋画・日本画 / 写真 / 書 / デザイン・立体造形・工芸

作品募集要項

<会期> 令和8年10月8日(木)~10月12日(祝・月)
午前9時30分~午後5時(最終日は午後3時まで)
<会場> スワンホール3階

① まずは事前に応募申込を

応募方法 9月27日(日)までに中央公民館のホームページ(下の二次元コードから読み取り可)からご応募下さい(所定の応募用紙でFAX・郵送・公民館窓口で受付可)。



② 次に作品を搬入してください。

搬入期間 10月2日(金)午前9時30分~午後8時 / 10月3日(土)午前9時30分~午後4時

搬入会場 スワンホール 3階

※作品と出品料をご持参ください。審査の結果、入賞・入選作品を展示します。(【書】は作品の釈文が必要)

◆主催 伊丹市教育委員会・伊丹市

◆共催 伊丹美術協会

◆後援 朝日新聞阪神支局・神戸新聞社・産経新聞神戸総局・毎日新聞阪神支局・読売新聞阪神支局

◆問合せ 伊丹市立中央公民館<午前9時~午後5時30分、第1・3月曜休館(祝日の場合は翌日)>

☎664-0015 伊丹市昆陽池2丁目1番(スワンホール内) TEL 072-784-8000 / FAX 072-784-8001

HP <https://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/EDSHOGAI/KOMINKAN/index.html>

◆会場までのアクセス

→公共交通機関をご利用される方・・・

阪急・JR伊丹駅より、市バス4番のりばから17番系統「西野武庫川センター前」行きに
乗車し、「スワンホール前」で下車してください。

→お車でのお越しの方・・・

専用駐車場をご利用ください。1時間まで無料、以降30分ごとに150円。



◆規格

部門	規 格	
洋画 日本画	画面の大きさが 10 号(53.0 cm×33.3 cm)以上 100 号(162.1 cm×130.3 cm)以内。必ず額装または枠張りのこと。アクリルは可、ガラス入り不可。水彩画、パステル画、版画可。	
写真	A4(21.0 cm×29.7 cm)以上、全紙(45.7 cm×56.0 cm)以内の単写真。必ず額装またはパネル張りで、額長辺が 79 cm以内 のこと。アクリルは可、ガラス入り不可(アクリル挟み込みタイプは不可)。	
書	額の仕上がり寸法が面積約 16 平方尺(1.5 m ²)以内で、縦は約 8 尺(240 cm)、横は約 6 尺(180 cm)以内。必ず額装または枠張りとし、軸、屏風は不可。篆刻は印影のみ。アクリルは可、ガラス入り不可。作品の釈文(A4 の白紙に縦書きの楷書で記載)が必要。	
デザイン 立体造形 工芸	デザイン	平面作品は 100 号(162.1 cm×130.3 cm)以内(組作品は合計で)。変形パネルも可。なるべくビニールカバーのパネル張りのこと。立体作品は立体造形の規格に準じる。
	立体造形	大きさは自由。ただし大人一人で持ち運び可能なもの。破損しやすい不安定なものは不可。必ず正面を明記したレイアウト図をつけること。
	工芸	種別は問いません。ただし手芸に準じるもの、既製品、魚拓、珍木、盆石等は不可。平面作品は洋画・日本画、立体作品は立体造形の規格に準じる。必ず正面を明記したレイアウト図をつけること。

◆応募資格

15 歳以上の方[ただし、中学生および伊丹美術協会会員(同等者含む)・元会員は除く]

◆応募の制限

1 部門 1 点限り。個人制作で他の公募展や雑誌等での入賞・入選作品でないこと。また、加筆、改作は認めません。

◆出品料

1 部門 1 点 1,600 円

※18 歳未満(令和 8 年 4 月 1 日現在) は 500 円

作品受付時に年齢の分かる証明書(学生証・健康保険証など)をご提示ください。

◆注意事項

- ①本規定に沿わない作品は受け付けません。
- ②**作品には必ず吊り下げ金具および紐をつけてください(絵画・写真・書・デザイン)。**
- ③入賞・入選後、他の公募展や雑誌等での入賞・入選作品であることが判明した場合は、入選等を取り消すとともに、以後は本市展への出品を認めません。
- ④異臭がしたり腐敗しやすいもの、騒音を発するもの、電力以外の動力があるもの、引火性の強いものは受け付けません。
- ⑤出品作品は万全の注意をもって扱いますが、不可抗力による損傷を受ける場合がありますのでご了承ください。
- ⑥作品の梱包材等は搬入後、各自でお持ち帰りください。
- ⑦審査・展示に関する異議申立ては受け付けません。
- ⑧入賞作品は市展の目録や公民館ホームページ等に使用することがあります(作品画像・作品タイトル・作者名)。

◆賞(該当作品がない場合はこの限りではありません)

伊丹賞	(7 万円)	4 点以内	記念品
市長賞	(5 万円)	4 点以内	記念品
議長賞	(3 万円)	4 点以内	記念品
教育長賞	(2 万円)	4 点以内	記念品
伊丹美術協会賞		4 点以内	記念品
奨励賞		15 点以内	記念品
新人奨励賞		若干	記念品
(令和 8 年 4 月 1 日現在 18 歳未満の方が対象)			
寄託賞(各後援新聞社賞)		10 点	

◆結果発表

10 月 6 日(火)に中央公民館のホームページ上で入賞・入選者の作品受付番号と氏名を発表します。

※ホームページが見られない場合は、同日午前9時以降に当館までお問い合わせください。

◆作品返却

【選外作品】

・10 月 8 日(木)～10 月 11 日(日) 午前 10 時～午後 5 時

【入賞・入選作品】

・10 月 12 日(祝・月)午後 4 時頃(講評会が終了次第)から午後 5 時まで。

・10 月 13 日(火)午前 10 時～午後 6 時

※期間中に作品を引き取られない場合は、作品保有の権利を放棄されたものとして処分することがあります。

◆表彰式

10 月 12 日(祝・月)午後 2 時 15 分～

(対象は、伊丹賞・市長賞・議長賞・教育長賞・伊丹美術協会賞の入賞者のみ)

◆講評会

10 月 12 日(祝・月)午後 3 時頃～1時間程度

※写真部門のみ午後 2 時 45 分～

各部門の展示会場で審査員による講評会を実施。

◆美術協会への推挙

伊丹賞・市長賞・議長賞・教育長賞・伊丹美術協会賞を2回受賞された方。(平成 28 年度以降)

※美術協会に入会しなくても会員と同等の扱いとなります。

◆審査員(順不同、敬称略)

【洋画・日本画】

池本長蔵(伊丹美術協会)、塚本文子(日本美術家連盟会員)、辻司(日本美術家連盟近畿代表)、

山田毅(日本画家・金沢美術工芸大学非常勤講師)

【写 真】

松村勲(伊丹美術協会)、垣村早苗(日本写真協会)、

高島節二(日本写真家協会会友)

【 書 】

酒居石荘(伊丹美術協会)、谷野成子(兵庫県書作家協会)、山下啓明(日本書芸院)

【デザイン・立体造形・工芸】

藤本貴洋(伊丹美術協会)、江尻幹子(元大阪芸術大学教授)、

馬川晴美(陶芸家・伊丹美術協会)